

水環境国際活動賞（いであ活動賞） (JSWE-IDEA International Activity Award) 授賞に関して

本会では、水環境分野の国際交流・国際協力の促進を目的として、いであ株式会社からのご出捐により、水環境国際招聘賞と水環境国際活動賞を設けております。水環境国際活動賞は本会活動趣旨に沿った優秀な国際的な活動として選定したものを顕彰し、その一部または全部の助成を行う制度です。平成28年度は北里大学 清 和成氏が授賞され、第50回年会にて表彰されました。

なお、次年度の水環境国際活動賞の募集案内は秋頃に本誌会告に掲載する予定です。

(水環境国際活動賞・招聘賞選考委員会)

水環境国際活動賞（いであ活動賞）を受賞して

第10回国際水協会世界水会議・展示2016におけるワークショップ (IWA2016WS)

北里大学医療衛生学部健康科学科
清 和 成

このたびは、栄誉ある水環境国際活動賞（いであ活動賞）を授賞いただき、ありがとうございました。（公社）日本水環境学会ならびに、いであ株式会社の関係各位に心よりお礼申しあげます。

受賞対象となった「第10回国際水協会世界水会議・展示2016におけるワークショップ (IWA2016WS)」は、2016年10月9日(日)～14日(金)にBrisbane Convention & Exhibition Centre (オーストラリア・ブリスベン)で開催される国際会議でのワークショップです。国際水協会 (International Water Association: IWA) の世界水会議・展示会 (World Water Congress & Exhibition: WWC&E) は、会員の皆様もよくご存じのように、IWAが2年ごとに開催する水環境関連分野では世界最大の国際会議ですが、2018年には東京開催が決定しており、大会会長 (Congress President) を本会会長の古米弘明先生が務められることになっております。東京会議では、「災害に強く回復力のある水環境施設」などをメインテーマとして掲げる計画となっており、その準備にあたる開催国委員会 (Host Country Committee: HCC) も立ち上がりました。HCC委員長には古米先生、副委員長には本会副会長の松井佳彦先生が選任され、本会はきわめて重要な役割を担っております。

今回選定いただきましたワークショップは、2016年のブリスベン会議と2018年の東京会議で共通テーマを設定することで、IWAの継続的な取り組みを示すとともに、ブリスベン会議において2018年の東京会議の魅力を伝え、そのプレゼンスを高めるために提案し、IWAから開催を認められたものです。テーマは“Disaster Preparedness and Emergency Response: A Relay WS to Tokyo 2018”としており、近年世界中で頻発している大規模自然災害に際して大きな課題となっている、飲料水をはじめとした水の確保と排水対策など、緊急時における水インフラとそのマネジメントを念頭に置いております。地震、洪水、干ばつなどの大規模自然災害を経験している

国々では、過去の事例の蓄積により、緊急時における水を巡る一連の問題に対して、一定のハード面およびソフト面からの備えもなされているものと考えられます。このワークショップでは、地震、洪水、干ばつなどの自然災害が頻発する国として日本（主として地震、洪水）をはじめ、アメリカ・カリフォルニア州（主として地震）、台湾（主として地震）、オーストラリア（主として干ばつ）の4ヶ国で「災害と水」に関わる研究の第一人者を招待し、ご講演いただくことを計画しております。各国における自然災害時の水問題対策について紹介していただくことで、情報共有を図るとともに、参加者間で広く議論をしたいと考えております。このワークショップの成果を受けて、2018年の東京会議では、2011年の東日本大震災や2015年の関東・東北豪雨など、世界でも有数の自然災害頻発国である日本から世界に向けて、今後の各種水問題を巡る緊急対応の在り方について発信できるようなりワークショップとなることを期待しております。

IWA WWC&E は、本会の会員の皆様になじみの深い国際会議の1つではないかと思えます。ぜひ多くの会員の皆様にご参加、ご議論いただき、2018年の東京会議に向けて、世界中から多くの水環境研究者が興味をもってご参加いただけるよう、盛り上げていただければと考えております。また、当該分野のより強固な国際ネットワーク創出に寄与できるよう、会議の企画、運営に努力して参りたいと存じます。本ワークショップの詳細は、IWA WWC&E 2016の公式ホームページ (<http://www.iwa-network.org/event/world-water-congress-exhibition-2016/>) に適宜掲載されます。また、学会誌会告、ホームページ、メールマガジンでもご案内いたしますので、ぜひご覧ください。

今後は、水環境国際活動賞の受賞に恥じぬよう、開催に向けてできる限りの準備を行って参ります。このたびは誠にありがとうございました。